

### 〔別添3〕

#### 遠隔授業の受講に当たっての留意事項

1. 熊本大学 e ラーニングシステム Moodle を利用したオンデマンド型授業では、Moodle 上に掲載された資料や動画等のコンテンツを基に自宅等で学習し、メールやフォーラム等を用いた質疑応答、小テストの受験・レビューや課題（レポート）の提出等を行います。基本的に時間割の曜日・時限にかかわらず受講できますが、小テストや課題等の締め切りに気を付けて、計画的に学習を進めましょう。  
〈URL〉 Moodle 関連情報  
<https://www.iELD.kumamoto-u.ac.jp/>
2. オンライン会議システム Zoom 等を利用した授業では、講義等を同時配信（ライブ配信）し、学生は自宅等でパソコン、スマートフォン等の情報端末からインターネットに接続して受講します。Zoom による授業は、学生用メールアドレスから作成された Zoom アカウントにより参加可能です。なお、いずれの情報端末を使用する場合も、Zoom アプリケーションを最新版にアップデートしておいてください。  
〈URL〉 Zoom 関連情報  
<https://mail.st.kumamoto-u.ac.jp/zoom/>
3. ハイブリッド型（複合型）授業では、上記 1 の Moodle を利用したオンデマンド型授業と上記 2 の Zoom 等による同時配信型授業を組み合わせた授業を受講します。
4. 遠隔授業を受講するための情報端末としては、スマートフォンも利用できますが、画面が小さいため、可能な限りノートパソコン（キーボード付きタブレット端末を含む。）やデスクトップ型パソコン（カメラやマイク付が望ましい。）の準備をお願いします。Zoom 等による授業では、原則として、受講者に映像や音声の使用を求めないことになっていますが、双方向の参加が不可欠な授業では、カメラやマイク・スピーカーが必要となる場合があります。
5. 遠隔授業は、同時配信型の授業を最小限に留め、Moodle の活用等により、できる限りデータ量が大きくならないように配慮して実施しますが、自宅等で十分なインターネット環境（Wi-Fi 環境）が整わない場合は、全学教育棟その他学内のパソコン室を利用することができます。
6. Moodle では、遠隔授業の予定や講義等に関する情報を見ることができるほか、Zoom 等を利用する授業の場合は、Moodle 上に授業で使用するオンライン会議室の URL やミーティング ID、パスワード等が掲載されます。受講予定の科目を学務情報システ

ム SOSEKI で履修登録すると、翌日には Moodle 上に科目のコースが作成されます(注1)。授業担当教員からのアナウンスも掲載されますので、メールのリマインダーに欠かさず目を通すとともに、コースページの内容を必ず確認してください(注2)。(注1) 再履修科目等、複数の履修コードが対応しているページでは、代表の科目(コード)が表示される場合もありますので、履修登録した科目のコードと表示が異なることがあります。

(注2) 授業担当教員が授業コンテンツを準備中の場合、内容が見られないこともあります。

〈URL〉学務情報システム SOSEKI  
<https://casoseki.kumamoto-u.ac.jp>

7. 遠隔授業を受講する際は、以下のルールを遵守してください。ルールに違反した場合、本学学則による懲戒処分の対象となり得ることはもとより、電磁的記録に関する罪もしくは不正アクセス、又は、著作権の侵害などにより法律に基づく処分を受けることがあります。なお、遠隔授業だけでなく対面授業を受講する際も同様です。
  - (1) Moodle や Zoom など遠隔授業や資料にアクセスする ID やパスワードなどを他人と共有しないこと。
  - (2) 自身の ID やパスワードを友人・知人等に SNS などでは教えないこと。
  - (3) 授業の様子を写真に撮ってインターネット上で公開したり、SNS などでは共有したりしないこと。同じクラスの学生だけが参加する SNS も同様。
  - (4) 授業の内容を授業担当教員の許可なく録音・録画しないこと。また、それをインターネット上で公開しないこと。
  - (5) Moodle などにアップロードされた授業の資料(動画や音声ファイル等も含む。)を授業担当教員の許可なく再配布しないこと。
  - (6) 遠隔授業等に対する不正なアクセスその他授業を妨害するなどの行為をしないこと。